

# ウィークリー・マーケット・ ダイレクション (2026年6月8日～6月12日)



**Amundi**  
Investment Solutions

## Trust must be earned

“インフレ率が短期的に物価目標を上回るとの懸念から、ECBは利上げを実施しましたが、当社ではECBが本格的な利上げサイクルに突入することはないとみています。それでも、ECBはエネルギー価格や内需の下押し圧力を注視するものと思われます。”



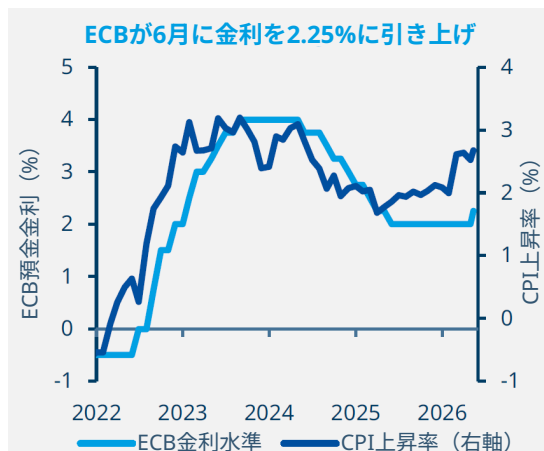
モニカ・ディフェンド  
アムンディ・インベストメント・インスティテュート・ヘッド

## ECBが約3年ぶりの 利上げを実施

当社の予想通り、ECBはインフレを抑制するため6月に利上げを実施しました。

現在入手できるデータでは、中東情勢に起因するショックの規模や持続期間を見極めるのに不十分です。

ECBは金利の道筋について明示せず、今後もデータ次第の政策運営を継続するものと思われます。



出所：ブルームバーグのデータを基にアムンディ・インベストメント・インスティテュートが作成（2026年6月11日現在）。ECBの預金金利の水準を左軸に、ユーロ圏消費者物価指数（CPI）の上昇率を右軸に示す。

欧州中央銀行（ECB）が6月に0.25%の利上げを行ったことで、同行がコモディティ価格の値上がりをもはや容認できないと考えていることが確認されました。中東の軍事衝突に端を発するインフレ圧力を受けて、金融政策の調整が必要だと判断したものと思われます。今後の金利の道筋については、中東情勢の先行きが不透明なことで明示せず。当社では、ECBは中東の戦闘がどれだけ長引くのか、それが経済の他の分野にどのように波及するのかを引き続き注視するとみています。また、ECBは追加の措置を講じる前に、賃金動向やインフレ期待、仕入価格上昇分の販売価格への転嫁状況を引き続き警戒する必要があると見られます。利上げが年内にあと1回あるという当社の想定は、ECBが今年のインフレ見通しを上方修正したことで裏付けられました。一方で、エネルギーショックの不透明感が強まるなか、当社では景気後退を想定していないものの、当面は弱い経済活動が続くと考えています。したがって、ECBがユーロ圏の域内消費の下押し圧力を完全に無視する可能性は低いと考えています。

この日  
に注目



6月16日

中国鉱工業生産・小売売上高、ドイツZEW景況感指数、米国輸入物価指数

6月17日

FOMC政策判断、米国小売売上高、英国CPI・PPI、ユーロ圏CPI

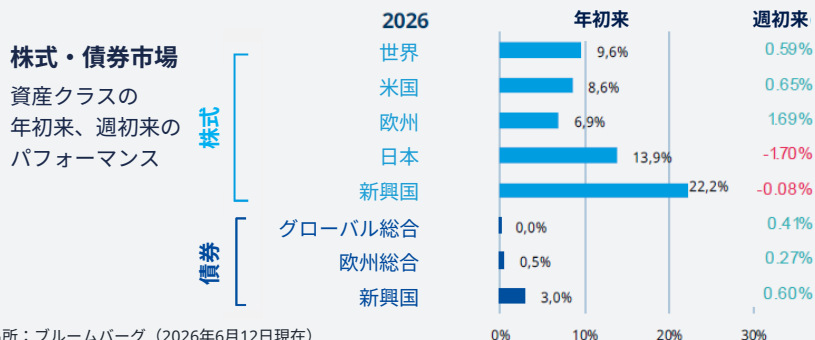
6月19日

日本CPI、英国小売売上高、ドイツPPI

**Amundi**  
Investment Solutions

## 今週の市場動向

株式市場は高安まちまちの展開となりました。米欧の株価指数は、米国とイランの合意を巡る楽観や宇宙開発関連銘柄への買いを背景に上昇した一方、日本市場と新興国市場は下落しました。債券利回りは概ね低下し、原油は米国とイランの合意への期待から一段安となりました。金（ゴールド）は、米国の実質金利が高止まりするなか、上値の重い展開が続きました。



出所：ブルームバーグ（2026年6月12日現在）  
各指標の補足情報については最終ページをご覧ください。

## 国債利回り

2年物、10年物国債  
利回りと前週比の  
変化

	2年物	10年物
米国	4.08 ▼	4.48 ▼
ドイツ	2.62 ▼	2.99 ▼
フランス	2.79 ▼	3.74 ▲
イタリア	2.78 ▼	3.72 ▼
英国	4.23 ▼	4.84 ▼
日本	1.40 ▼	2.62 ▼

出所：ブルームバーグ（2026年6月12日現在）  
直近1週間の変化を示したものです。補足情報については最終ページをご覧ください。

## コモディティ、為替、短期金利の水準と前週比の変化

金（ゴールド） 米ドル/オンス	原油 米ドル/バレル	ユーロ/ 米ドル	米ドル/ 日本円	英ポンド/ 米ドル	米ドル/ 人民元	EURIBOR 3ヵ月	T-Bill 3ヵ月
4219.33	84.88	1.16	160.24	1.34	6.76	2.38	3.70
-2.52%	-6.3%	+0.4%	-0.03%	+0.5%	-0.4%		

出所：ブルームバーグ（2026年6月12日現在）  
補足情報については最終ページをご覧ください。

## 各地域のマクロ経済動向

### 南北アメリカ



#### 米インフレ率が上昇、背景にはエネルギーショック

5月の米国のインフレ率は4.2%と、3年ぶりの高水準に急上昇しました。ホルムズ海峡を通過する原油・ガス供給の混乱に伴い、エネルギー価格が物価全体を押し上げた格好です。価格変動の大きい品目を除いたコア指数は前年同月比で2.9%上昇と、4月の同2.8%とほぼ同水準でした。5月の卸売物価指数（PPI）は前月比で1.1%上昇しましたが、前月比の上昇分の半分以上がガソリン価格の上昇によるものです。全体として、足元の物価上昇は需要主導ではなく、供給主導のショックであることを示しています。

### 欧州



#### ユーロ圏GDP、やや低調な内容

第1四半期のユーロ圏国内総生産（GDP）確報値は前期比0.2%減と下方修正されたものの、アイルランドを除けば内容はまずまずでした。全体として、今回の報告からは、戦闘開始前にはすでに内需が減速していたことがうかがえます。さらに、インフレの加速で購買力が再び低下したことで、消費の回復が足踏みしています。高い貯蓄率がショックを軽減する可能性はありますが、実質賃金の伸びは減速し、一部の国ではマイナスになるとみられることから、消費はさらに圧迫されることになりそうです。

### アジア



#### 韓国の輸出額は増加が際立つ

アジア地域の貿易の先行指標である韓国の6月上旬（1～10日）の輸出額は前年同期比85.9%増となりました。半導体サイクルが引き続き勢いを増し、依然として衰える気配がないことが示唆されます。輸出額の急増は企業の収益、ひいては税収を押し上げており、それにより政府は再分配的な財政措置を通してイランショックをほぼ完全に相殺することができています。

## 備考

ページ2

### 株式・債券市場（チャート）

出所：ブルームバーグ。各市場の指標として次の指数を使用しています。**世界株**=MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（米ドルベース）、**米国株**=S&P 500（米ドルベース）、**欧州株**=欧州 Stocks 600（ユーロベース）、**日本株**=TOPIX（円ベース）、**新興国株**=MSCI新興国（米ドルベース）、**グローバル総合**=ブルームバーグ・グローバル総合（米ドルベース）、**欧州総合**=ブルームバーグ欧州総合（ユーロベース）、**新興国債券**=JPモルガン EMBI グローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）

すべての指数はスポット価格で計算されており、手数料および税金控除前の数値となっています。

### 国債利回り（テーブル）、コモディティ、為替、短期金利

\*分散投資は利益を保証するものでも、損失を防止するものでもありません。

## IMPORTANT INFORMATION

This document is solely for informational purposes.

This document does not constitute an offer to sell, a solicitation of an offer to buy, or a recommendation of any security or any other product or service. Any securities, products, or services referenced may not be registered for sale with the relevant authority in your jurisdiction and may not be regulated or supervised by any governmental or similar authority in your jurisdiction.

Any information contained in this document may only be used for your internal use, may not be reproduced or disseminated in any form and may not be used as a basis for or a component of any financial instruments or products or indices.

Furthermore, nothing in this document is intended to provide tax, legal, or investment advice.

Unless otherwise stated, all information contained in this document is from Amundi Asset Management SAS and is as of **12 June 2026**. Diversification does not guarantee a profit or protect against a loss. This document is provided on an "as is" basis and the user of this information assumes the entire risk of any use made of this information. Historical data and analysis should not be taken as an indication or guarantee of any future performance analysis, forecast or prediction. The views expressed regarding market and economic trends are those of the author and not necessarily Amundi Asset Management SAS and are subject to change at any time based on market and other conditions, and there can be no assurance that countries, markets or sectors will perform as expected. These views should not be relied upon as investment advice, a security recommendation, or as an indication of trading for any Amundi product.

Investment involves risks, including market, political, liquidity and currency risks.

Furthermore, in no event shall any person involved in the production of this document have any liability for any direct, indirect, special, incidental, punitive, consequential (including, without limitation, lost profits) or any other damages.

Date of first use: **12 June 2026**

Doc ID: **5575852**

The content of this document is approved by Amundi Asset Management, a French société par actions simplifiée, a portfolio management company approved by the "Autorité des marchés financiers" or "AMF" under the number GP 04000036 whose registered office is located 91-93 boulevard Pasteur, 75015 Paris - France -, under the Paris trade register number 437 574 452 RCS Paris - [www.amundi.com](http://www.amundi.com)

Photo credit: ©iStock/Getty Images Plus

MSCI Disclaimer available [here](#)

当資料は、アムンディ・インベストメント・インスティテュートが一般・参考情報の提供を目的として作成した資料を、アムンディ・ジャパン（以下、弊社）が一部翻訳したものです。当資料は、当資料に含まれるいかなる金融商品の販売や媒介を意図、または購入・売却の勧誘を目的としたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料中に記載したアムンディ・インベストメント・インスティテュートの見通し、予測、予想意見等（以下、見通し等）は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また、見通し等や過去の運用実績を含むいかなる内容も、将来の投資収益等を示唆または保証するものではありません。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性について保証するものではありません。当資料に記載されている内容は、全て当資料作成日以前のものであり、今後予告なしに変更される可能性があります。当資料に含まれる情報から生じるいかなる責務（直接的、間接的を問わず）を負うものではありません。弊社の許可なく、当資料を複製または再配布することはできません。当資料中に引用した各インデックス（指数）の著作権・知的財産権及びその他一切の権利は、各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利及び発表を停止する権利を有しています。

商号等：アムンディ・ジャパン株式会社（金融商品取引業者） 関東財務局長（金商）第350号  
加入協会：一般社団法人 資産運用業協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

(5586589)